

# 4者の想いをつなぐ。 福祉・介護事業者専門情報サイトオープン

株式会社の一まくらぶ  
代表取締役

## 梶谷 誠次氏

高齢化社会により介護福祉サービスを取り巻く環境が大きく変わってきており、深刻な人手不足と待遇改善、サービスの質の向上といった様々な課題について、対策や法改正の議論が日々なされているが、施行は数年先とまだ道は遠いと言える。

IT化が進んだ昨今だが、事業者情報・サービスの詳細な情報・求人情報といった介護福祉事業所に関する情報を、利用者や介護に携わる人がまだ手軽に入手しにくい環境であるのも事実で、利用者や求職者、事業所との間で不利益が生じていると言える。その中でも、介護全般に関する相談援助・関係機関との連絡調整・介護保険の給付管理等を行なっている、ケアマネージャー（介護支援専門員）も例外ではない。

ケアマネージャーは、どういったサービスを希望・必要としているのかを見極めることが重要になるため、利用者に提案する多くのサービスに関する詳細な情報が必要となる。現状では、利用したい地域の介護サービスの情報(内容や費用、空き情報等)や、最新の情報を収集できず適切なケアプランを組むことが出来ない状態にある地域も少なくない。また、介護・福祉事業に進出する企業も増加しており、定期的に最新の情報を収集する必要があると言えそうだ。

そこで、株式会社の一まくらぶは介護福祉事業者の事業所情報、ケアマネージャーの情報、利用者・親族の情報、求職者の情報をまとめて閲覧可能にすることで、バラバラになっている情報を一つにまとめた、福祉・介護事業者情報サイト「の一まくらぶ」を開業、情報収集しやすいポータルサイトとして注目を浴びている。今回スポットライト編集部は、同サイトで介護事業に携わる人たちの想い・願い・希望の実現を目指す、株式会社の一まくらぶ 代表取締役 梶谷 誠次氏(以下梶谷氏)にサイトを開設された経緯、



サイトの詳細、今後の展望などについてお話を伺った。

**記者** 御社の福祉・介護事業者情報サイト「の一まくらぶ」ですが、立ち上げられた経緯についてお聞かせください。

**梶谷氏** 私の姉が、実際に介護事業所のケアマネージャーの仕事をしていまして、今現在の介護業界において情報収集が出来てなくて、困っていると姉から聞いた

のがきっかけになります。

サービス内容や施設の特徴、求人情報などを情報発信したいと考えている事業者と、ケアマネージャー、利用者、親族、求人を探している方など、情報収集をしたい方達が多くいるという状況の中で、情報発信をしたい側と情報収集したい側がうまく繋がっていない状況なのです。そこで、サービス内容・事業者の特色や努力・求人情報を発信したい事業者の想い、事業者の情報を知りたい利用者や親族の想い、事業者情報を知りたいケアマネージャーの想い、事業者の求人情報を知りたい求職者の想い、皆様の想いをつなげるために、福祉・介護事業者専門情報サイト「の一まくらぶ」を立ち上げました。

**記者** 全国には80万件以上の福祉・介護事業所があると聞きました。それだけの数があるってなぜケアマネージャーや利用者は情報を入手できないのでしょうか？

**梶谷氏** インターネットはビジネスには欠かせない手段となっておりますが、福祉・介護のほうではなかなかそういう環境が整っていません。HP開設費用、求人広告など情報発信にかかる費用に対しての効果が疑問をもち、情報発信が満足できていない事業者が多いのが現状です。

**記者** なるほど。介護業界でも社会問題となっている人材不足が例として挙げられますね。

**梶谷氏** そうですね。高い掲載料を支払っても人材は確保できない。自分たちの事業所をPRしたくても営業活動できる状況ではないと、サービス事業所は口を揃えている状況です。

弊社では、価格面でも通常一般的な他のサイトと比べ、2,000円という低価格会費で事業者のサービス情報・施設情報・求人情報などの情報発信を可能としていますので、ご登録いただくことにより、大きなメリットを享受できるものと確信しております。

**記者** 高齢化社会問題が急速に進むにつれて、今後、介護需要も高まっていく中で、当サイト「の一まくらぶ」のこれからの課題は何でしょうか？

**梶谷氏** やはり、の一まくらぶをご利用頂く方の満足度を高める事です。その為にもまずは多くの情報量ですね。ご登録いただく事業者に満足していただけますよう、皆様方の会費の大部分を広告宣伝費に投入し、広告媒体を変化・追加し新聞広告やチラシ、ラジオ、テレビCMなどで直接見える形での広告活動を行うとサイトの方でも公約しています。より多くの人に、より広範囲に、より数多くの宣伝広告を行うことがの一まくらぶの認知度を高める手段であり、アクセス数増加、また、新規登録事業者の増加へとつながる事だと考えております。結果として情報を発信する側・収集する側、両者の利益になると言えるでしょう。

**記者** 御社名(サイト名でもある)「の一まくらぶ」の意味をお聞かせください。

**梶谷氏** ノーマライゼーションという言葉がありまして、福祉の資格を取る際に誰もが勉強する単語のひとつでもあります。社会福祉をめぐる社会理念の一つで、障害者と健常者とは、お互いが特別に区別されることなく、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿であるとする考え方をいいます。その頭文字の「の一ま」というところ、人が集まる場ということで「の一まくらぶ」とつけました。

**記者** 最後に読者に一言、今後の展望についてお聞かせください。

**梶谷氏** 登録していただいた事業者様には、十分なメリットをご用意しておりますので、多くの事業者様にご登録いただきたいと思っておりますし、の一まくらぶはポータルサイトとして情報を皆様方にお届けする役割を担い、努力させていただきます。将来的には、利用者様とケアマネージャー様の情報収集の選択を広く、誰もが簡単に介護・福祉事業所の、サービス情報、施設情報・求人情報を入手できる環境を作り、最終的に利用者の笑顔につながるサイトを目指していきたいと思っております。

株式会社の一まくらぶ  
の一まくらぶ 福祉・介護事業者情報サイト  
URL :http://www.normaclub.com

